

あなたの街で 市長と語ろう

さまざまな市政の課題について、市民と市長が直接意見を交換する「タウントーク」。今回は、清田区と厚別区で開催された内容を紹介します。



タウントークに関するお問い合わせは、区役所(1階)の総務企画課が市民の声を聞く課☎211-2042へ。
内容は、市長のホームページ www.city.sapporo.jp/city/mayor でも公開していきます。

清田区

・実施日／平成20年11月29日(土) ・会場／清田区民センター ・参加総数／約110人

気軽な活動が長く続くような仕掛けを

里美地区

おさない くにゆき
小山内 國行さん

生ごみを捨てる際に水切りすると、燃えやすくなり、ごみ処理費用の節約につながります。こうした活動で浮いたお金を市が有効に使えば、市民の意欲が増すと思います。



市長から

市民の活動が広がるような、具体的な提言をしていきたいと思えます。浮いたお金の使われ方が分かると、活動の励みになるという指摘は、とても参考になり、ぜひ工夫していきたいですね。

地下鉄を清田区まで延ばしてほしい

北野中学校3年

やまざき だいち
山崎 大地さん

現在、清田区には地下鉄が通っていません。これから先、高校に入学したら、通学に地下鉄を利用することが多くなると思います。そろそろ、清田区に地下鉄を延ばしてほしいです。



市長から

延伸には、現在1日平均57万人の乗客数を増やす必要があります。大雪が降った日には80万人乗ったこともありますので、普段から利用してもらえよう、一緒に呼び掛けていきましょう。

厚別区

・実施日／平成20年12月5日(金) ・会場／青少年科学館 ・参加総数／約180人

子供と触れ合う活動を広めていきたい

札幌啓成高校2年

はしもと かな
橋本 佳奈さん

地域の方と子供たちが、雪遊びなどを通じて触れ合うイベントに、ボランティアとして参加しています。こうした地域に貢献できる活動を広めていきたいです。



市長から

ボランティア活動は、活動することで気持ちが豊かになり、感謝されることで意欲が増すという良い循環を生むものだと思います。市内で素晴らしい活動をしている皆さんに敬意を表します。



ごみステーション周辺の景観対策を

札幌日大高校2年

かわい ももさん
川合 ももさん

生ごみをカラスがつついて、ごみステーションの周りが汚くなってしまっているのをよく見掛けます。景観が損なわれているので、対策をとってほしいです。



市長から

今後、約100人の指導員が、ごみステーションでのごみの分別のチェックや清掃を行う予定です。現在、市職員にも美化活動へ参加するよう呼び掛けていますが、市民の皆さんにもぜひ、協力してほしいと思えます。